

令和7年度
千葉大学大学院教育学研究科
一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻
横断型授業づくり系
横断型授業づくり問題群

選 択 科 目	
共通問題	1 ページ～2 ページ
選択問題	3 ページ

【 注 意 事 項 】

1. 「解答始め」の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この冊子は、表紙を除いて3ページです。選択科目が印刷されています。
3. 試験時間は、10:00～12:00です。
4. 解答用紙は3枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入すること。
記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
5. 共通問題は、受験生すべてが解答すること。
6. 選択問題は、選択問題に示されたA・Bのうち一つを選び、解答してください。
解答用紙所定の欄に、解答した問いのアルファベットを記入してください。記入漏れの解答用紙は採点できない場合があります。
7. 解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
8. 問題冊子は、持ち帰ることができます。

学校教育学専攻 横断型授業づくり系 横断型授業づくり問題群

選択科目 共通問題

問題1 次の問いに答えなさい。(40点)

大学院生が、ある中学校の協力を得て、実技系ではない授業における、ある教育方法の効果を測るために、3回の授業を行い、授業前と後で、児童生徒を対象にアンケートを行うことにした。アンケートは、学習意欲が高まったかや取り上げた授業内容への関心が深まったかなどを問うものである。この方法の利点と限界について述べ、限界への対応について論じなさい。

学校教育学専攻 横断型授業づくり系 横断型授業づくり問題群

選択科目 共通問題

問題2 以下の英文を日本語に訳しなさい。(60点)

著作権の観点から、公表していません

出典 : Hattie, J.(2009). *Visible Learning*. Routledge, p. 236.

学校教育学専攻 横断型授業づくり系 横断型授業づくり問題群

選択科目 選択問題

問題1 次の二つの問いのうち、いずれか一つを選び、記号を記入の上、問いに答えなさい。(100点)

A

日常の授業において、いじめの助長につながりうる状況にはどのようなものがあるかを具体的に示し、いじめの助長につながらないようにするには教師に何が求められるかを論じなさい。

B

初等教育あるいは中等教育の授業における生成 AI の積極的な活用方法について、独自性及び発展性があるアイデアを示し、独自性及び発展性について説明しなさい。

